

社会貢献

WEB はウェブサイトのみに掲載している記事を示しています。

社会貢献

社会貢献活動の方針

- ▶ [社会貢献活動の方針](#)

「安全」への取り組み

交通安全の啓発活動

- ▶ 高齢者や子どもが地域で安心して暮らせるよう、講習会を開催しています

関係機関への講習会の実施

- ▶ ノウハウを活かした講習会を実施しています

「環境」への取り組み

「つなぎの森」活動

- ▶ 西日本各地で森林再生に取り組んでいます **WEB**

各種環境保全活動への参加

- ▶ 吉野川アドプトプログラムに参加しています **WEB**
- ▶ 地域の清掃ボランティアに参加しています **WEB**

「地域貢献」への取り組み

資機材やノウハウを活かした支援活動

- ▶ 相互協力協定に基づく給水支援活動を実施しました

学生や地域の子どもたちの教育支援

- ▶ 大学と教育活動実施に関する協定を締結し、実習などを支援しています **WEB**
- ▶ 大学生への講義を実施しています **WEB**
- ▶ 校外学習活動として職場見学などの受け入れを実施しています **WEB**

地域イベントへの参加やボランティアなどを通じた地域貢献

- ▶ 地域社会や住民と一体となった地域貢献活動を継続しています **WEB**

グループおよびテナント会社との取り組み

グループ社員の社会貢献活動参加の奨励・支援

- ▶ 多種多様なボランティア活動への参加を支援しています **WEB**

西日本高速道路エリア・パートナーズクラブによる社会貢献活動

- ▶ SA・PAの売上金の一部を活用し地域社会への貢献に取り組んでいます **WEB**
- ▶ 安心して子どもを生み育てられる社会の実現に貢献しています **WEB**

社会貢献活動の方針

NEXCO西日本グループでは、「事業活動を柱として、社会の持続的な発展に貢献します」というCSR [🔗](#)活動方針のもと、事業以外においては、グループのノウハウを活かすべく事業活動に親和性の高い分野で活動することを基本としています。またボランティアや地域連携イベントへの参画については、社員本人やグループ会社の主体性を尊重しており、「安全」「環境」「地域貢献」の各分野で取り組んでいます。

「安全」への取り組み

交通安全の啓発活動

高齢者や子どもが地域で安心して暮らせるよう、講習会を開催しています

高齢者や子どもが地域で安心して暮らせるよう、地域の警察や交通安全協議会、市町村等と連携し、交通安全教室や講習会を行っています。

シルバー講習会では特に高速道路での逆走事故防止や緊急時の対処法などを中心に、幼稚園での交通安全教室ではキャラクターや紙芝居を使うなどわかりやすさを心がけながら、シートベルト着用の重要性や横断歩道での安全確認の仕方、飛び出し事故の怖さなどについてお伝えしています。

今後も地域の皆さまが安全に暮らせるよう各地域で開催していきます。



シルバー講習会の様子



シルバー講習会の様子



幼稚園での交通安全教室の様子



幼稚園での交通安全教室の様子

関係機関への講習会の実施

ノウハウを活かした講習会を実施しています

当社グループのパトロール会社では、関係機関に対し受傷事故防止等に関する講習会を実施しています。

例えば、2015年10月には京都府警察学校(専科教養)において、交通事故現場での受傷事故防止に配慮した車両誘導をテーマに、交通警察業務を担当する警察官を対象に机上教育として「危険予知トレーニング(KYT)」などの講義、実技訓練では規制器材や発炎筒の使用法、誘導時の赤旗の振り方などの指導を行いました。参加者の安全に対する意識は高く、高速道路特有の事故や現象などについて真剣に耳を傾けられており、実技でも熱心に取り組んでいただきました。

今後もこうした業務でのノウハウを活かした取り組みを継続し、地域社会へ貢献していきます。



NEXCO西日本パトロール関西による講義の様子



実技指導の様子

「環境」への取り組み

「つなぎの森」活動

西日本各地で森林再生に取り組んでいます

2008年度から西日本各地の地方自治体と協定を締結し、森林保全に取り組んでいます。グループ社員やその家族が参加し、自治体や森林組合とともに、2015年度までに7カ所、約72ヘクタールで植林や間伐を行いました。今後も引き続き、西日本各地で自治体などと協力し、森林保全に取り組んでいきます。



つなぎの森活動四国大豊町の参加者



つなぎの森四国大豊町での活動の様子

各種環境保全活動への参加

吉野川アドプトプログラムに参加しています

当社は日本三大暴れ川と呼ばれる吉野川に平行する徳島自動車道を管理しており、新しく河口部を跨ぐ橋梁工事（四国横断自動車道）も本格化してきている中、2015年度からグループ会社とも連携してアドプトプログラム吉野川活動に参加しています。アドプトとは「養子縁組」のことであり、担当する地区を「里親」、河川敷を「養子」と見立て、参加者が担当地区の「里親」として「養子」である河川敷の清掃・美化活動を定期的（年間3回以上）に行うというもので、138の地元各種団体・企業 14,034人が参加する大プロジェクトです。これからも地域を愛し、地域とともに生きる企業グループを目指します。



吉野川アドプトプログラムの参加者



吉野川アドプトプログラムの活動の様子

地域の清掃ボランティアに参加しています

当グループでは、2005年の発足当初から各事業所周辺での清掃を自主的に実施し、また各地域で実施される清掃ボランティアなどに積極的に参加しています。2015年度はのべ15,000人が参加しており、グループ社員が一人1回参加していることとなります。



ふれあいボランティア霧島の様子
(鹿児島高速道路事務所)



川西市地域クリーンアップ作戦の様子
(新名神大阪西事務所)

「地域貢献」への取り組み

資機材やノウハウを活かした支援活動

相互協力協定に基づく給水支援活動を実施しました

2016年1月27日、広島県北広島町で寒波による断水が発生し、約2,000世帯4,500人余りに影響がおよびました。

NEXCO西日本メンテナンス中国千代田保全事務所では、当社が広島県と締結している「大規模災害発生時等における相互協力に関する協定」に基づき、広島県からの給水支援要請を受け、1月28日からの4日間で散水車延べ19台を出動させました。給水先は千代田中央病院などの医療機関や工業団地など計8カ所で、合計約160トンの給水を行いました。

今後も有事の際には、資機材やノウハウを活かした支援を実施していきます。



現地での給水支援の様子



現地での給水支援の様子

学生や地域の子どものための教育支援

大学と教育活動実施に関する協定を締結し、実習などを支援しています

NEXCO西日本エンジニアリング四国では、地域と連携した活性化への取り組みとして、高知県大豊町で指定管理者事業・アグリ事業を行っています。2015年度は、高知大学地域協働学部と「地域協働による教育活動実施に関する協定」を締結し、指定管理者事業等を学生教育の場として提供しています。今後もこれらの教育活動等を通じて、地域の活性化・地域とのつながりを強化していく取り組みを実施していきます。



現地実習（椎茸の仮伏せ）の様子



ディスカッションの様子

大学生への講義を実施しています

NEXCO西日本エンジニアリング中国では、広島工業大学都市デザイン工学科における年間15回の「道路工学」講座を実施しています。道路構造、道路構造物、景観、環境など道路に関する様々な分野の専門的な内容についての講義のほか、[土工](#)、橋梁、トンネル等の建設現場等の見学も行っています。この講座への取り組みは30年以上にわたって実施しており、今後もこうした学生への教育支援を継続していくことで、地域や社会に貢献していきます。



道路工学に関する講義
(大学での講義風景)



道路工学に関する講義
(現場見学の様子)

校外学習活動として職場見学などの受け入れを実施しています

当グループの料金収受会社では、地元小中学生の職場見学会や料金所での職場体験学習を受け入れています。参加する小学生からは質問も多く、疑問に思っていたことが少しでも理解してもらえるよう、親切丁寧に説明させていただきました。

今後もこうした校外学習活動への支援を通じ、地域の将来を担う子どもたちの育成に貢献する活動に取り組んでいきます。また、職場体験学習に参加した子どもたちが大人になって高速道路を利用する際は、料金所で教わったことを懐かしく思い出し、安全運転してくれることを願っています。



料金所見学の様子
(NEXCO西日本サービス中国)



料金収受体験学習の様子
(NEXCO西日本サービス四国)

地域イベントへの参加やボランティアなどを通じた地域貢献

地域社会や住民と一体となった地域貢献活動を継続しています

当社のグループ各社では、グループ発足当初から、地元イベントなどでのバンド演奏や地元の福祉施設や幼稚園で行われる季節の行事への参加、料金所で育てた花の鉢の寄付など、季節や地域行事にあわせたボランティアを実施しています。

今後も地元の方々との交流を通じて、地域の活性化に貢献できるような取り組みを継続してまいります。



SS沖縄バンドクラブによる演奏の様子
(NEXCO西日本総合サービス沖縄)



地元行事に参加し幼稚園を慰問した時の様子
(NEXCO西日本サービス中国)



地元福祉施設へ花の鉢を寄贈した時の様子
(NEXCO西日本サービス中国)



通学路での交通安全指導の様子
(NEXCO西日本総合サービス沖縄)

グループおよびテナント会社との取り組み

グループ社員の社会貢献活動参加の奨励・支援

多種多様なボランティア活動への参加を支援しています

グループ各社では、安全・環境・地域貢献の分野に限らず、献血やAED講習会、エコキャップや古本の収集寄付などのボランティアを幅広く実施しています。ボランティアの実施にあたっては、企画・提案から参加方法までグループ社員個人の自主的な活動を基本としており、2015年度はのべ18,000人の社員が各種ボランティア活動に参加しました。

会社としての支援については、グループ会社によって制度の違いはありますが、ボランティア休暇制度を導入しているところや、障害保険の付保や消耗品の購入を会社経費とするなど、ボランティア活動に参加する社員を支援しています。



ボランティア清掃の様子



ボランティア清掃の様子



献血の様子



献血車

西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部による社会貢献活動

SA・PAの売上金の一部を活用し地域社会への貢献に取り組んでいます

西日本高速道路エリア・パートナーズ倶楽部は、西日本高速道路サービス・ホールディングス（株）とSA・PAの店舗を運営しているテナント会社で構成されており、SA・PAの売上金の一部を活用し地域社会への貢献に努めています。

安心して子どもを産み育てられる社会の実現に貢献しています

子どもの出生数は、年々、減少しています。その原因のひとつとして、地域の産婦人科医・助産師の不足による不安や、保育施設の不足などが挙げられます。

このような現状を踏まえ、当倶楽部では、産科医師育成および助産師育成のための奨学金をそれぞれ2007年度および2008年度より支給しています。2015年度までに、産科医学生292名、助産師を目指す学生206名を対象に、奨学金を支給しました。

また、“働くお母さん”に高いニーズがある夜間・休日保育や一時預かりなどのサービスを提供している西日本の認可外保育施設への支援を行っています。2015年度は5件の支援を行い、これまでに支援を実施した件数は、のべ213件となりました。